

○イベントを終えての感想をお聞かせください。
(店主) 商店街では、店舗兼自宅としてお店を構えて、家族で経営しているところが多いので、世代を超えたご近所付き合いが続き、和気あいあいとしているなど楽しいこともあれば、一方で時代の変化に伴うお客さんの減少で閉店する店が増えているという悲しい現実もあります。このようなイベントを通じて、商店街のことに興味を持って、いろいろなことを知っていた



とや商店街のことを、もっと子どもたちにも知ってもらいたいと思っただけです。
○イベントの様子について教えてください。
(店主) これまでも少人数でのイベントは行ってきましたが、今回は参加者が多く、たくさんの子どもたちにも体験する機会を提供できたので良かったです。

(店主) 日頃から子ども茶室を立っていることもあり、お役に立てることがあればと引き受けました。また、商店街にとってもありがたいイベントだと思われました。
○今後もこのようなイベントが



だき、利用される方が増えるきっかけになってくれればと思います。
【田中茶舗】
「田中茶舗」では子どもたちがお抹茶体験をし、お抹茶の点て方から飲み方まで教わりました。日頃あまり縁のない体験に、少し戸惑っているように見えた子どもたちも、最後には楽しそうにお茶とお菓子を味わっていました。
○「のおがたわくわく」に参加しようと思った理由を教えてください。
(店主) 日常的に、子ども向けに来客向けのイベントをしていたので、その経験を活かす良い機会と思ひ、参加しました。
○「明治屋食品」について教えてください。
(店主) 主に地元のギフト用の食料品を取り扱っています。ただ、最近、近くにあったスーパーマー



チア活動をしているのですが、「ひとりではできないことを皆でやる」ことが大切であると日頃から考えて活動・参加しています。
○イベントの様子について教えてください。
(店主) 指導するときに、あえて抽象的な説明・イメージを提示することで皆さんの個性を出してもらおうと考えました。皆さんの思いがこもった個性的な花バスケットができていたので、とても良かったと思います。
○子どもたちについて、そして商店街についてお聞かせください。
(店主) 当店は花屋ですが、花が主役だとは思っていません。「花は添えるもの」であり、主役はこれからの未来を背負う子どもたちです。

あれば参加したいとお考えですか。
(店主) 参加したいと考えています。できることがあればやるというのがこの店の方針です。子ども茶室もその一環です。商店街全体が活気づくきっかけになってほしいと思います。
【明治屋食品】
箱に入ったお菓子の包装に挑戦。包装紙選びから包装の手順、仕上げのリボン選びまでを丁寧に教わっていました。包装した商品は子どもたちから保護者にプレゼントされ、親子で喜んでいました。
○「のおがたわくわく」に参加しようと思った理由を教えてください。
(店主) 日常的に、子ども向けに来客向けのイベントをしていたので、その経験を活かす良い機会と思ひ、参加しました。
○「明治屋食品」について教えてください。
(店主) 主に地元のギフト用の食料品を取り扱っています。ただ、最近、近くにあったスーパーマー



ケットが閉店したため、日用品等も一部取り扱うようになりました。
○イベントを終えての感想をお聞かせください。
(店主) 商店街の店舗数も減少してきているため、個々の店舗だけで商店街を盛り上げることは困難であると考えています。今回のような各店舗と行政とが連携したイベントを通じて、商店街が盛り上がるきっかけになればいいなと思います。



のおがたわくわく

地元のお仕事(ワーク)を見学、体験。大人もワクワクした3日間でした!



市民の方に地場産業を知ってもらうために大学生が市内の企業取材し、市報でお伝えしています。第8回目の今回は、8月25〜27日に開催された、直方で初めて「働く」をテーマにしたイベント「のおがたわくわく」を取材してきました。
商店街体験ツアー
フラワーショップ花田
店主の指導のもと、子どもたちがハサミを使って花や葉を切り、バスケットに思い思いに花を挿していきました。最後には世界に一つだけの「花バスケット」が完成し、子どもたちは喜んでいました。
○「のおがたわくわく」に参加しようと思った理由を教えてください。
(店主) 地場産業の活性化のために市がイベントをすると聞いて、私たちにもできることがあればと思ひ参加しました。他にもボラン

また、商店街の役割はモノを売るだけではなく、色々なことを伝えることだと思っています。
魅力のある店、直方になくはない店になれるように努力することが商店街の活性化にもつながると考えています。
○今後もこのようなイベントがあれば参加したいとお考えですか。
(店主) 直方名物の成金饅頭のこ

「成金饅頭」の作成工程を目の前にして子どもたちは真剣そのもの。その後、子どもたちが成金饅頭の餡詰め体験をし、そのままお土産として持ち帰りました。また、明治町商店街と直方イオンショッピングモールとの長さや店舗数の比較説明や、商店街にまつわるクイズもあり、大人も子どもも楽しみながら聞いていました。
○「のおがたわくわく」に参加しようと思った理由を教えてください。
(店主) 直方名物の成金饅頭のこ

(店主) ぜひ協力・参加したいです。今後の将来を担う子どもたちに少しでも多くのことを伝えたいです。



まず、成金饅頭の生地を焼く工程を間近で見学。地元で有名な「成金饅頭」の作成工程を目の前にして子どもたちは真剣そのもの。その後、子どもたちが成金饅頭の餡詰め体験をし、そのままお土産として持ち帰りました。また、明治町商店街と直方イオンショッピングモールとの長さや店舗数の比較説明や、商店街にまつわるクイズもあり、大人も子どもも楽しみながら聞いていました。
○「のおがたわくわく」に参加しようと思った理由を教えてください。
(店主) 直方名物の成金饅頭のこ